

お知らせ

農業委員会・農林部
(農業政策課・農村
整備課・りんご課)
は、市役所前川
本館3階(本館)
で業務を開始

★農業ひろさき★

2017年12月1日 (第142号)
(平成29年12月1日)

編集と発行

弘前市農業委員会

〒036-8551

弘前市大字上白銀町1-1

☎(0172) 40-7104

第12回 りんご整枝せん定講習会兼競技会 ～参加者募集～

農業委員会では、農業後継者りんご整枝せん定講習会兼競技会を開催します。
せん定技術の向上を目指し、地域間の連携を図るため、意欲ある後継者の皆さんの参加をお待ちしています。



◆日時 平成30年1月22日(月)
午前9時～午後4時

時間(予定)	内容
9:00～9:10	開会式・説明
9:10～10:20	講習会(模範樹せん定)
10:20～11:45	競技会(実技)・実技審査

昼食(移動)

13:00～14:00	競技会(筆記)
14:00～15:00	採点・集計
15:00～16:00	講評・表彰式・閉会式

◆場所 午前：市りんご公園(市内清水富田)
午後：市役所(前川新館3階会議室)

◆参加資格

弘前市内に居住するりんご
生産農家の後継者で、18歳
から40歳までの方



昨年の筆記試験の様子

◆募集人数 30人

◆競技会

団体の部(3人1組、複数地区の組み合わせ可)と個人
の部で、りんごの整枝せん定に関する実技と筆記試験の
点数により順位を決定します。

※市内各地区から幅広く参加
者を募るため、同一団体で
の参加は2組までとさせて
いただきます。



昨年の講習会の様子

◆参加料 無料

◆その他 整枝・せん定作業に
必要な用具一式(はし
ごを含む)は、参加者が
準備してください。

※昼食は各自で準備してください。

◆申込締切 12月25日(月)

※募集人数に達した時点で締め切ります。

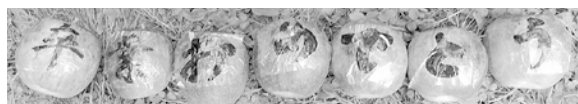
■問い合わせ・申込先

農業委員会農政係(市役所前川本館3階)

☎40-7104



「りんご作りに挑戦!」=小沢小学校=



卒業式で会場を装飾「校長先生がシール貼り」

小沢小学校では、毎年3年生の児童が総合的な学習の時間
で「りんご学習」を行っています。

今年は「りんご作りに挑戦!」と題し、りんご作り体験活
動を通して、自然や環境に関心を持ち、食糧生産や農家の努
力や工夫について理解する活動をしています。

5月には、55人の児童が、小学校の近くでりんご園を営
む石岡弘さん(75歳)に教えてもらいながら、摘花作業体
験をするとともに、園内にある単
箱を見ながらマメコバチの役割を
学びました。その後も、6月にり
んごジュース加工場の見学とりん
ご公園での摘果作業、9月は石岡
さんのりんご園で、色づく前のり
んごに自分の名前やマークのシールを貼り付ける作業など、
りんごについての体験と学習は続けました。そして、10月
16日、石岡さんにりんごのもぎ方を教えてもらいながら、



摘果作業の様子

4本のジョナゴールドの樹から
収穫作業を行った児童は、赤く
色づいたりんごに自分の名前を
見つけると、大きな歓声を上げ
ていました。収穫の際「今年
のりんごは天候に恵まれた。気温
の寒暖の差でおいしいりんごが
できる」と児童に説明していた



児童に説明をする石岡さん

石岡さんは、子ども達と関わって14年目。「元気な笑顔を見
るのが楽しみで続けている」と話していました。

児童たちは、りんごの種類や作業の一年などの「調べ学習」
や、摘花・収穫作業などで石岡さんから聞いたことや作業を通
してわかったこと、驚いたことなどの成果を絵日記にまとめて
おり、農業への理解を深めていました。今後もこの「りんご学
習」が、『地域・人・もの・自然』との関わりを大切にされた総
合学習の時間として引き継がれていくことが期待されます。

農作業支援雇用 対策事業 (スマイルアップ・モデル事業)

市では、市内在住のりんご農家が人手不足解消のため、新規に作業員を雇用した場合に、その研修期間に要する賃金に対して補助事業を実施しています。活用をお考えの方は、必要書類(申込書等)をお渡ししていますので、りんご課にご連絡ください。



◆条件

- ・新規作業員は70歳以下であること。
- ・無料職業紹介所(ハローワーク等)を通して雇用すること。
- ※これまでこの事業を活用して雇用した作業員は対象になりません。
- ※雇用を開始する前に無料職業紹介所への登録をしても、紹介所を通さず直接雇用した場合は補助の対象になりません。

◆補助対象経費

摘果・袋掛け・袋はぎ・葉取り玉回し・収穫の5作業について、各5日間の研修期間中の賃金(交通費を除く)。

◆補助金額 2分の1以内(上限は3,000円/日)

◆雇用終了後に用意するもの

- 領収書(押印のあるもの)、作業日誌、紹介状、通帳、印鑑
- ※作業員の生年月日と住所を申込書に記入していただきます。
- ※作業員の住所が市外の場合は、運転免許証または健康保険証などの写しも必要です。
- ※補助事業者と作業員を対象に雇用に関するアンケートを行いますのでご協力をお願いします。

◆申請期限 平成30年1月31日(水)

■問い合わせ・申請先 りんご課生産振興係(市役所前川本館3階)
☎40-7105

農業経営の法人化・6次産業化研修会の開催

弘前市担い手育成総合支援協議会では、集落営農や個人農業者による農業経営の法人化や6次産業化に向けた取り組みを支援するため、研修会を開催します。

法人化に至った経緯や6次産業の取り組みについてなどの事例発表・各種補助事業などの説明を行いますので、ぜひご参加ください。

- ◆日時 12月14日(木)午後3時~4時30分
- ◆場所 弘前市立観光館 1階「多目的ホール」
※車でお越しの際は、観光館地下駐車場をご利用ください。(駐車料金は無料となります)
- ◆内容 事例発表
 - (1) もりやま園 株式会社
(先進技術「ADAM」を駆使した法人経営。シードル事業にも着手)
 - (2) 笹森 通彰氏
(レストランを経営。認定農業者で地産地消にも尽力)

◆参加費 無料

■問い合わせ先 弘前市担い手育成総合支援協議会事務局
(農業政策課内 市役所前川本館3階)
☎40-0767 FAX32-3432

農業用機械・施設等の導入事業に関する 事前要望調査について

市では、農業用の機械や施設などの導入や整備について、農業関係者の皆様の要望を事前に調査します。

調査目的などは次のとおりですので、ご確認のうえ、ご不明な点などがありましたら、下記へお問い合わせください。

- ◆調査目的 今後実施が予想される国の各種補助事業に迅速に対応するため、市内の農業関係者の要望の概要を事前に把握するものです。
- ◆対象者 市内に農地の権利を有する農家、農業法人など。
- ◆調査期間 12月1日(金)~12月25日(月)
(ただし、土・日曜日、祝日は除きます)
- ◆調査事項 希望事業者の氏名、住所、連絡先、要望する機械・施設など。
- ◆調査方法 電話、FAXまたは下記担当窓口までお知らせください。

■問い合わせ先 農業政策課農業振興係(市役所前川本館3階)
☎40-0767 FAX32-3432

※本調査は、あくまで事前調査です。

具体的な補助事業の内容やスケジュールが判明し次第、書類の提出などで再度ご照会いたしますので、ご了承ください。

なお、今回の調査期間終了後においても、農業用機械・施設などに関するご相談は随時受け付けいたしますので、導入・整備をご検討の際には、お問い合わせください。

また、農用自動車、除雪機、倉庫など農業経営以外の用途に容易に供されるような汎用性の高いものは、国の補助事業の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。



弘前大学公開講座「リンゴを科学する」

平川市と弘前大学の共催で、りんご生産者やりんご産業関係者、一般市民を対象にりんごに関する講座を開講します。ぜひお気軽にご参加ください。



弘前大学育成品種「きみと」や、EBI剤耐性りんご黒星病菌の発生と防除策などの講座が行われる予定です。

- ◆日時 12月9日(土)
午前9時~午後3時55分
- ◆場所 平川市生涯学習センター(尾上総合支所内)
2階多目的ホール(平川市猿賀南田15-1)
- ◆受講料 無料

●「あおり県民カレッジ」の認定講座です。

■問い合わせ・申込先 平川市経済部農林課
☎44-1111 内線2175

農地の受け手・出し手募集中! 詳しくは農業政策課まで

農業者年金に加入しませんか?

～しっかり積み立て、がっちりサポート
安心で豊かな老後を!!～

◆加入要件

〈次の要件をすべて満たす方〉

- 国民年金第1号被保険者
- 年間60日以上農業に従事
- 20歳以上60歳未満

39歳までの方は、政策支援加入で将来の安心を!

認定農業者などの担い手には、保険料の国庫補助があります!

農地の権利名義を持っていない農業者、後継者の方も加入できます! 女性の方も単独で加入できます!

◆農業者年金にはメリットがいっぱい!!

◇少子高齢化に強い積立方式・確定拠出型!

自ら積み立てたものが年金として給付され、加入者・受給者数に左右されない安定した制度!

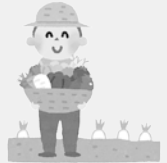
(積み立てた保険料) + (運用益) = 【将来受け取る年金額】

◇保険料は、月額2万円から6万7千円まで千円単位で自由に設定!

◇支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、節税につながります!

◇将来受け取る農業者年金(65歳以上の方は公的年金等の合計額120万円まで)は非課税!

◇終身年金! 80歳までにお亡くなりになった場合、死亡一時金が遺族へ!



農業者年金基金 検索

<http://www.nounen.go.jp/>

■問い合わせ先

農業委員会事務局(市役所前川本館3階)

～Webから年金額のご試算ができます～

☎40-7104

営農意向調査を実施します!

農業委員会では、農家の営農に関する意向調査を、昨年まで未調査の世帯を対象に実施します。地区の農業委員、農地利用最適化推進委員または、農業委員会から委嘱を受けた地域の農地活用支援隊が各世帯を訪問しますので、調査にご協力をお願いします。

◆内容 「営農規模の意向に関するアンケート調査」
(併せて、規模縮小の意向を示した世帯には、農地中間管理機構や農業委員会のあっせんの活用をPRします)

■問い合わせ先 農業委員会農地係(市役所前川本館3階)
☎40-7104



農地流動化情報

申出区分	整理番号	農地の所在	現況地目	利用状況	面積	希望価格	備考
売りたい	737	百沢字東岩木山 1176	畑	休耕	21.36a	交渉次第	貸借も可 10a当たり 1,000円
	738	百沢字裾野 319-1外1筆	畑	休耕	122.84a	交渉次第	貸借も可 10a当たり 4,100円
	739	百沢字裾野 322-3外1筆	畑	休耕	36.90a	交渉次第	貸借も可 10a当たり 4,100円
	740	中畑字沢田 32-2	田	休耕	0.71a	交渉次第	貸借も可
	748	小栗山字沢部 154-1外2筆	畑	りんご	14.96a	交渉次第	
	749	小栗山字稲荷沢 73-15	畑	休耕	3.28a	交渉次第	
	751	横町字豊田 153-2	田	休耕	15.49a	交渉次第	
	752	鬼沢字猿沢 7-3外6筆	畑	休耕	54.49a	交渉次第	貸借も可 10a当たり 4,000円
	753	新岡字山本 262-2	畑	休耕	23.32a	総額 350,000円 (交渉次第)	
	貸したい	743	紙漣沢字堰根 240	畑	休耕	7.89a	10a当たり 5,000円
745		鬼沢字猿沢 276-68	畑	休耕	39.56a	交渉次第	無償で貸借も可
747		新法師字泉 105外1筆	田	水稻	36.29a	10a当たり 白米1俵	

このほかの情報もありますのでお問い合わせください。

■取扱窓口及び問い合わせ先

①農業委員会農地係(市役所前川本館3階) ☎40-7104

②農業委員会岩木分室(岩木庁舎1階) ☎82-3111内線611

③農業委員会相馬分室(相馬庁舎1階) ☎84-2111内線805

経営管理講座「税制セミナー」の開催について

昨今の税制改正やマイナンバー制度の導入を受けて、一般的な税制改正の概要などをテーマにしたセミナーが開催されます。ぜひご参加ください。

◆日時 12月21日(木)午後1時30分～5時
22日(金)午前8時30分～11時

◆場所 青森市浅虫「海扇閣」(浅虫字蛸谷31)
☎017-752-4411

◆参加費 1人3,000円
(宿泊の場合、別途11,000円)

◆持参教具 筆記用具、大きめの電卓

◆主催 青森県農業会議/青森県農業青色申告会連合会
青森県農業協同組合中央会

◆申込締切 12月6日(水)

■問い合わせ・申込先 弘前市担い手育成総合支援協議会事務局(農業政策課内 市役所前川本館3階)
☎40-0767 FAX32-3432



「農地中間管理事業」
農地の集約化・規模拡大を支援します!

「初心者向けりんご研修会」開催

市は、りんご産業の担い手不足、高齢化を背景にりんご産業イノベーション戦略の一環として、多様な人材がりんご産業に関わるきっかけづくり「初心者向けりんご研修会」を開催しました。

10月21日、初心者向け「りんごの収穫研修会」がりんご公園に隣接するりんご園で行われ、市内から参加した16人がりんごの収穫作業を学びました。

参加者は、りんごの「もぎ方」・「手かごへの入れ方」やはしごのかけ方などの作業の指導を受けたほか、選果や箱詰など収穫

作業までの一連の農作業について研修を受けました。

園地では、収穫の時期を迎えたジョナゴールドの収穫作業を実際に行いましたが、参加者の多くは初めての作業に戸惑いながらも、りんごのつるを取らないよう慎重に作業を進め、はしごを使ってのりんごもぎや、通常のコンテナ箱と軽量コンテナ箱(15kg)の重量の違いなどを体験しました。

この研修会は、9月に「葉取り」、「玉回し」の研修会も実施しており、参加者が今後、農作業の補助労働力となって活躍することが期待されます。



収穫作業を体験する参加者

収入保険制度 《出前説明会のご案内》

新制度「収入保険制度」(農業経営者ごとに収入全体をみて、総合的に対応するセーフティネット)の加入申請の受け付けが平成30年秋から始まります。

収入保険制度の3つの特徴

- 自然災害・価格低下などを含めた収入減少を補てん
- すべての農業経営品目(農・畜産物)を対象
- 農業経営全体(個人・法人)として加入



加入条件

- 青色申告を実施している農業者
(現在、青色申告をしていなくても今後、申告を行えば次年度から申し込みできます)

※「収入保険制度」の出前説明会を行っていますので、各地域での集会の予定がありましたら、下記へお知らせください。

■問い合わせ先 ひろさき広域農業共済組合
第2事業推進部 担当:成田(裕)・鎌田
☎28-5700

「青森県りんご協会の養成事業受講をお考えの方へ」

市では、りんご産業振興のため、地域組織活動において中核的役割を果たす人材を養成する下記事業の受講を希望する研修生を推薦しています。

平成30年度の応募を予定されている方は、平成30年産のりんご共済への加入が必須要件となりますので、加入忘れのないようご注意ください。

◆養成事業

- ①青森県りんご産業基幹青年養成事業 (研修期間2年)
- ②青森県りんご病害虫マスター養成事業 (研修期間1年)
- ③青森県りんご剪定士養成事業 (研修期間3年)

※なお、①と③については、研修期間中毎年りんご共済加入が要件となりますのでご注意ください。

■問い合わせ先

りんご課生産振興係(市役所前川本館3階)
☎40-7105

近年続く異常気象に備えて【りんご共済】30年産加入申込み受付中!

加入プラン	総合短縮方式	特定危険方式(被害限定補償)
補償期間	4月発芽期から11月収穫期までの災害に対応(冬期間の災害を除く)	
対象となる災害	自然災害(水害含む)、鳥獣害など	風害、ひょう害、凍霜害
対象となる被害割合	畑ならし計算型(すべての畑での減収量で計算)は3割以上、畑ごと計算型(畑ごとの減収量で計算)は4割以上の被害から共済金が支払われます。	畑ならし計算型は2割以上、畑ごと計算型は3割以上の被害から共済金が支払われます。
農家負担額(ふじの場合)	畑ならし計算型は1箱およそ95円 畑ごと計算型は1箱およそ69円	畑ならし計算型は1箱およそ51円~78円 畑ごと計算型は1箱およそ39円~59円
	※申込みは箱数単位。負担額は品種・加入方式などによって異なります。	
補償額(ふじの場合)	畑ならし計算型は最高でおよそ1箱2,660円 畑ごと計算型は最高でおよそ1箱2,280円	畑ならし計算型は最高でおよそ1箱3,040円 畑ごと計算型は最高でおよそ1箱2,660円
	※品種によって異なります。	

○弘前市による農家負担額(賦課金を除く)の一部(総合は30%以内、特定3点方式は20%以内、その他は10%以内)の助成を予定しています。

○国が掛金の半分をあらかじめ負担! ○防風ネット・防霜ファンがあればさらに割引!

★加入を検討している方や内容を詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください。

■申込締切 平成30年3月23日(金) ■問い合わせ先 ひろさき広域農業共済組合果樹課 ☎28-5700